

日本太陽光発電学会 Innovative PV 賞 規程

1. 本規程は日本太陽光発電学会（以下「本会」という。）が主催する「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム（日本太陽光発電学会学術講演会）（以下「シンポジウム」という。）における Innovative PV 賞の表彰（以下「本表彰」という。）に関して定めたものである。
2. 本表彰は、シンポジウムにおいて、太陽光発電ならびにその関連分野の発展に貢献する優秀な講演論文（ポスターセッション論文を含む）に対し Innovative PV 賞を授与し、その功績を称えることを目的とする。
3. 本表彰の対象は、以下の要件を満たす講演論文とする。
 - (1) 過去に類似の内容で Innovative PV 賞を受賞していない講演論文
 - (2) 講演時において登壇者が本会会員である講演論文
4. 受賞候補講演論文は、以下の手順で選定する。
 - (1) 当該年度のシンポジウムの運営に従事する委員のうち①実行委員長、②プログラム委員長、③実行委員長が指名した者、および④本会理事による記名投票を行う。
 - (2) 本会会長、副会長、研究会担当理事、実行委員長、プログラム委員長、および理事のうち会長が指名した者で構成される表彰選考委員会が、記名投票の結果をもとに候補講演論文を選定し、理由を付して理事会に推薦する。
5. 理事会は表彰選考委員会の結果を審議し、受賞講演論文を決定する。
6. 理事会は受賞講演論文決定後速やかに登壇者に通知し、かつ本会ホームページに公示する。
7. 4項における投票の要領は別に定める。
8. 各回のシンポジウムにおいて、受賞講演論文の件数は若干数とする。ただし、該当無しの場合もある。
9. 受賞講演論文の登壇者は受賞決定後に初めて開催されるシンポジウムに於いて表彰する。
10. 本表彰は受賞決定時点における本会会長名により行う。
11. 受賞講演論文には本会会長名の賞状を授与する。
12. 本規程は、理事会の承認を得て改正することができる。

附則

この規程は、令和4年1月20日から施行する。

この変更規程は、令和4年8月30日から施行する。

この変更規程は、令和6年8月28日から施行する。

この変更規程は、令和7年3月25日から施行する。

日本太陽光発電学会 Innovative PV 奨励賞 規程

1. 本規程は日本太陽光発電学会（以下「本会」という。）が主催する「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム（日本太陽光発電学会学術講演会）（以下「シンポジウム」という。）における Innovative PV 奨励賞の表彰（以下「本表彰」という。）に関して定めたものである。
2. 本表彰は、シンポジウムにおいて、太陽光発電ならびにその関連分野の発展に貢献する優秀な講演論文（ポスターセッション論文を含む）を発表した本会若手会員に対し Innovative PV 奨励賞を授与し、その功績を称えることを目的とする。
3. 本表彰の対象は、以下の資格を有する者とする。
 - (1) 発表年の 4 月 1 日時点で満 35 才以下の者
 - (2) 講演申し込み時に、Innovative PV 奨励賞の選考を申請した者（ただし各回のシンポジウムで申請できる講演は 1 名あたり 1 件に限る）
 - (3) 講演論文の筆頭著者である者
 - (4) 登録された登壇者であり、かつ実際に登壇した者
 - (5) 過去に Innovative PV 奨励賞を受賞していない者
 - (6) 講演時において本会会員である者
4. 本会会長、副会長、研究会担当理事、実行委員長、プログラム委員長、および理事のうち会長が指名した者で構成される表彰選考委員会が、講演に対する審査員の審査結果をもとに受賞候補者を選定し、理由を付して理事会に推薦する。
5. 理事会は表彰選考委員会の結果を審議し、受賞者を決定する。
6. 理事会は受賞者決定後速やかに該当者に通知し、かつ本会ホームページに公示する。
7. 4 項における審査員による審査の要領は別に定める。
8. 各回のシンポジウムにおいて、受賞者は一般講演件数の 5%程度以内とする。
9. 受賞者は受賞決定後に初めて開催されるシンポジウムに於いて表彰する。
10. 本表彰は受賞決定時点における本会会長名により行う。
11. 受賞者には本会会長名の賞状を授与する。
12. 本規程は、理事会の承認を得て改正することができる。

附則

この規程は、令和 4 年 1 月 20 日から施行する。

この変更規程は、令和 4 年 8 月 30 日から施行する。

この変更規程は、令和 6 年 8 月 28 日から施行する。

この変更規程は、令和 7 年 3 月 25 日から施行する。